

拠出金名: 拡大統合フレームワーク信託基金拠出金

国際機関等名	拡大統合フレームワーク信託基金 (英文名称・略称) Enhanced Integrated Framework Fund (EIF)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省経済局国際貿易課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	5,208	55		1米ドル = 94円	100
平成21年度	31,169	303		1米ドル = 103円	100
平成20年度	17,959	159		1米ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	後発途上国(LDC)向け貿易関連技術支援				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(千ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	121,722
1位	ノルウェー	5,571	18.0	当該年度の支出	14,493
2位	デンマーク	5,445	17.6	次年度への繰越	107,229
3位	カナダ	3,662	11.8	会計検査機関名	
4位	スウェーデン	3,645	11.8	国連会計検査委員会	
5位	ルクセンブルグ	2,801	9.0	(UN Board of Auditors)	
日本の順位は15位、拠出率は0.2%				(現在の構成員の出身国: 英, 中, 南ア)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
WTO・UNCTAD・IMF等6国際機関による共同イニシアティブの下、後発開発途上国(LDC)の国家開発政策に貿易を取り込むことにより、貧困削減、多角的貿易体制参画の促進を目指し、DTIS(貿易診断調査)及びDTISに基づいたフォローアップ・プログラムを提供しており、LDC諸国からの評価も高い。2008年に前枠組(統合フレームワーク)の効率化・機能強化のために現枠組(拡大統合フレームワーク)に移行され2009年7月から本格的に活動している。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	4人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
重要ポストの任期満了や空席募集の機会をとらえ、今後も積極的に邦人職員送り込みを支援していく。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。